



かなおよしのぶ活動報告



9月本会議での一般質問の内容

住みなれた地域で安心して暮らせる 障害者支援について

強度行動障害のある人へのグループホーム利用支援について



強度行動障害のある人に対応できるグループホームの必要性について、2023年6月、2024年9月に本会議で質問してきた。その結果、**2025年度より新たに強度行動障害のある人を受け入れるグループホームへの加算が開始**された。今後、強度行動障害のある人の生活の場が整備されていくことに期待しているが、事業開始から半年、現状と今後について市の見解は？

(明石市の答弁要旨)

今年度から新たに強度行動障害のある方へのグループホームの利用支援事業を開始。強度行動障害の支援者向けの養成研修を終了した職員を配置し、手厚い支援を実施するために国の報酬体系以上の人員配置を行った場合に本市独自の加算を行う。

今後は強度行動障害のある方が地域生活を送るために、より多くの生活の場を確保していく必要があると考えている。グループホームの利用支援事業の周知を図り、強度行動障害のある方へのグループホーム利用支援を一層推進するとともに、先行事例を参考に支援のあり方を共有していくなど、専門性を有する人材の育成に取り組んでいきたい。

強度行動障害のある人の日中活動の場について

強度行動障害のある人の生活を支えるには、住居のみならず、安心して日中活動ができる場を確保する必要がある。重度障害者の日中活動の場としては生活介護事業があるが、支援の困難さにより強度行動障害のある人が通えるところが少ない。市立木の根学園は、古くから重度知的障害者(強度行動障害のある人を含む)の日中活動の場としてその役割を果たしてきているが、建物や設備の老朽化が進行。市立木の根学園を含め、強度行動障害のある人の地域生活を支える生活介護事業の現状と課題、今後について市の見解は？

(明石市の答弁要旨)

専門的な支援スキルを有する職員の確保が課題。受け入れ可能な市内の事業所は限られ、学園だけで全体の3割以上を受け入れている。建物や設備の老朽化、利用者の高齢化、障害の重度化も進んでおり、周辺環境を整えるなど一人一人の利用者の特性に応じた個別支援を十分に行うことが難しい状況。今後については本市の公共施設配置適正化計画の第2期の策定において重点施設への位置付けを検討している。障害者支援における学園が果たすべき役割を含め事例を参考にしながら、強度行動障害のある方へどのような支援が必要であるか検討していく。(市長答弁) 実際にお仕事をされている方、木の根学園で活動されている方のお声も聞かせていただく。

住みなれた地域で安心して暮らせる障害者支援について

強度行動障害者対応グループホームの設置と専門的支援のバックアップ体制について



新庁舎整備に伴う市民の安全確保について

立体駐車場の解体工事が進んでいるが、仮設駐車場、仮設バス停の現在の使用状況について、市の見解は？

仮設駐車場、仮設バス停に行くまでの経路の中で道路を横断することになるが、道路に臨時の安全標識、市役所通路に雨よけ等の対策が取れないか。特に乳幼児、高齢者、障害者等の移動が困難な方への配慮と安全確保について、市の見解は？

(明石市の答弁要旨)

乳幼児、高齢者障害者等の移動が困難な方への配慮と安全確保については、歩く距離をできるだけ短くすることを優先し、通路・路面の凹凸の修正、および照明の設置を行い、案内看板により庁舎への円滑な誘導に努めている。仮設バス停には応急的に日傘と簡易なベンチを設置することで、暑さ等への対策を行っている。道路横断における安全対策は、横断歩道の設置について再度、警察と協議を行うことを考えている。全ての来庁者が安全に安心して移動していただけるようにできるだけの配慮と安全確保に努める。



道路横断時の安全確保について質問



仮設バス停



仮設駐車場からの道路横断が危険

市民の会 市政報告会

8月2日(土)、あかし市民ひろばにて、市民の会の議員と共に市政報告会を開催、6月本会議における一般質問の報告をさせていただきました。

①住みなれた地域で安心して暮らせる障害者支援について日常生活用具給付対象種目への追加について、(発達障害・精神障害者も対象になる日常生活用具としてイヤーマフ、デジタル耳栓を対象種目にできないか)、②地域で里親家庭を支える体制のさらなる充実について(障害や発達上の特性を抱えるこどもの課題について)、③住みなれた地域で安全・安心に暮らせる環境づくりについて(児童の通学路安全対策について、ハード面ソフト面の安全対策について)当事者、ご家族からの声を報告させていただきました。



市内の障害者施設にて
家族様と懇談会。
沢山の課題があると痛感する。



「夏休み親子で議会体験ツアー」が開催されました。
小学校低学年から高学年のお子さんと保護者の皆さんが参加。
これからも議会に関心を持っていただけるように私も頑張ります。



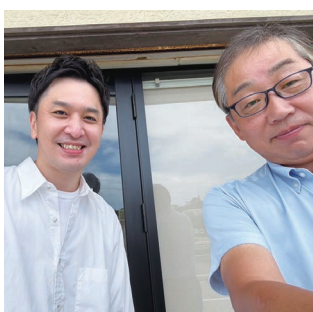
明石商業高校の中学生体験学習会に先立ち学校を視察。
福祉課の実習室などを見学。在校生の方々が福祉施設等で
実習、ボランティア活動に頑張っておられるとのこと。



生活介護事業所「オーク」にてロビンさんの音楽療法に参加。
皆さんと楽しい時間を過ごさせていただきました。
ロビンさんに海外の福祉のお話も聞かせていただきました。



障害福祉サービス事業所「にじの空」を訪問。
利用者さんとスタッフさんが
明るく丁寧にお仕事されていました。



姫路市にある株式会社Newell
代表取締役様に重度訪問介護の
支援についてお聞きしました。



生活介護・地域交流拠点「ふらっとほうむ」(南あわじ市)を
視察。住みなれた地域で安心して暮らせる障害者支援を
具体化されています。



わがまち障がい福祉フェア。
おおくぼエリアの
障害福祉事業所23団体が参加。



近くの公園清掃に参加。
安全に笑顔で公園で
過ごせますように。



大久保地区の敬老会に出席。
いつも地域の様々な場所で
大変お世話になっております。



山手台ゆうあいの会の
敬老会を見学
しました。



山市議と八木自治会の敬老会にて。
地域との繋がり、おひとりおひとりの
繋がりをこれからも大切にしていきます。



認知症サポーター
養成講座を
受講しました。



ユニバーサルビーチプロジェクト。
海辺まで連れて行っていただきました。
さらに取り組みが広がるように願います。



かなおよしのぶ

〒674-0055 明石市大久保町緑が丘25-8
TEL (090)6669-2810 mail kanaofukushi@gmail.com

ホームページ、SNSから情報を発信しています
<https://kanaofukushi.jp>

かなおよしのぶ

検索

